

広報

湖海と火山と緑の大地が結びあい
元氣をつくる交流のまち

とち湖

明けまして

おめでとーいびーおめでとうございます

主な内容

- 新年のご挨拶..... 2p
- 新年の抱負..... 3p
- 未来につなげるまちづくりスタート... 4p
- 確定申告..... 8p

1月
2017年
VOL. 130

平成29年 新年の ご挨拶



洞爺湖町議会議長
佐々木 良 一

明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は春以降の天候不順、台風10号により各方面に大きな被害をもたらしました。

被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

一方においては、海外のお客様も含め、観光客の増加により明るい材料もあった年でもありました。

洞爺湖町も誕生以来10年が過ぎ、これから20年に向かって第2期まちづくり総合計画がスタートします。

人口減少化社会を迎え、定住対策、子育て支援、働く場の確保等が大きなテーマです。また高齢化が進む中で、皆様が安心して暮らせる住み良いまちづくりに知恵をしばり、各界の力を合わせ、具体的な施策を打って行かなければなりません。

洞爺湖町議会も町民の皆様のご意見をいただきながら、理事者としてしっかり議論を深め、皆様の幸せの為、頑張ってもらいたく存じますので、ご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

今年1年が皆様にとって良い年になります様お祈り申し上げますと共に、皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



洞爺湖町長
真 屋 敏 春

明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また日頃の行政へのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、洞爺湖町合併10周年、並びに洞爺湖温泉誕生100年という節目の年となりました。刻まれた歴史の重さをあらためて認識するとともに、これを契機として更なる飛躍を期していきたいと思っております。

一方8月～9月にかけて、台風が3回北海道に上陸するという観測史上初めてのことが起こり、接近も2回に上りました。町内でも接近した台風10号の影響で、長期間の停電や農業、漁業、一般家屋などに大きな被害をもたらしました。

さて今年、平成29年度から平成38年度までの10年を目標とした第2期まちづくり総合計画のスタートの年となります。次の10年は、洞爺湖町が、更にステップアップする大事な10年です。

①交流・連携による活力づくり②安全・健康・環境を重視した健康づくり③協働・自立のまちづくりの3本を基本理念として、定住施策の充実と交流人口の拡大や3地域の特性に合った振興策の充実を図っていきたいと考えています。町民皆様の一層のご協力をお願いいたします。

皆様が健やかで、豊かな1年となりますようご祈念し、年頭のご挨拶と致します。

新年の抱負

全国大会出場めざして

伊達柔道スポーツ少年団 虻田中2年 宮古将寛さん

9月19日 東京武道館で開催された平成28年度マルちゃん杯全日本少年柔道大会に、伊達柔道スポーツ少年団の大将として参加しました。結果は、残念ながら1回戦敗退となってしまいましたが、多くのことを勉強する機会となりました。

5歳ぐらいから父の影響で洞爺柔道少年団に入団し、小学6年生まで活動。中学生からは、伊達スポーツ少年団に加わり、現在週に3回練習に励んでいます。

全国大会で戦ってみて、選手の体が大きく、力がとても強いことを感じました。北海道の大会とは、技術面、スピード面のレベルが違いました。

今年、中学最後の学年です。もっともっと練習を積んで、団体戦と個人戦で全国大会に出場できるように頑張っていきたいと思います。



趣味の菊作りに励んで

結城忠太郎さん（泉区）

今年数えて100歳になります。菊作りに釣りや狩猟、ゲートボールなどたくさんの趣味をもって人生を歩んできました。その中で、今も続けているのが菊作りです。おおよそ60年前に始めたのですが、趣味としては一番長く続いています。現在は、洞爺協会病院に展示してもらったり、町の総合文化祭に出展したりして楽しんでいます。

菊は、一年を通して、時季ごとにやらなければならないことが多く、その作業が気力を充実させてくれますし、次の年は今年よりいいものを作りたいと思ってやってきたのが、元気に長く続けられた秘訣だと思っています。そして多くの菊作りの仲間に出会い、支えてもらったことも大切なことです。

元気なうちは、菊を作り続けていきたいものです。



次世代に語り継ぐ「学びと伝え」の実践者でありたい

洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク代表 阿部秀彦さん

洞爺湖有珠火山マイスター制度ができてから、今年で10年目を迎えます。現在43人が火山マイスターとして活動し、ガイドや講演会などを通じて、正しい知識と危機管理などを伝えています。

私は、2000年有珠山噴火の経験をきっかけに、6年前に火山マイスターになり、町民一人ひとりが火山の特徴を正しく理解し、災害の体験や減災への知恵を傳承していくことの大切さを日々感じています。

しかし、全ての町民に等しく理解してもらおうのは、非常に困難なことも現実で、ゴールを持たない長距離ランナーのように、一步一步確実に地歩を築いていくしかありません。自分の地域を知り、自分の命を守る意識の広がり、私たちの活動が、積極的に関与していければと思っています。



大会史上初の4連覇に挑戦!

雪合戦チーム MISKY。キャプテン 広瀬早喜さん

チームMISKY。は、昨年の昭和山国際雪合戦のレディースの部で3連覇を果たし、今年の大会では、一般とレディースのそれぞれの部で初めての4連覇に挑みます。

3年前の初優勝の時から、この大きな目標に向かって、毎年、毎年頑張ってきました。練習場としてテニスコートを無償で貸してくださっている万世閣さんや町民の皆さんの応援の声、これまでの3連覇達成を後押ししてくれました。

優勝は簡単なことではありませんが、ここまでくれば全力で戦うしかありません。お正月返上で練習してきた成果を出して、頂点を極めたいと思っています。そして男子チームと同時優勝できれば最高です。





第2期まちづくり総合計画の策定

未来につなげるまちづくりのスタート

■問合せ 企画防災課企画グループ ☎ 74-3004

平成29年度から平成38年度まで、10年間のまちづくりの新たな指針となる第2期まちづくり総合計画が、12月14日の町議会12月会議において議決されました。

その概要をお知らせします。まちづくり総合計画は、町の根幹となる将来計画で、現在の総合計画は洞爺湖町誕生後1年間の検討期間を経て策定され、今年3月までの計画となっております。

これに続く第2期の総合計画では、町民の皆さんとともに策定を進めるため、住民意見交換会やパブリックコメントにより寄せられた意見を盛り込み、洞爺湖町まちづくり審議会（構成員18名）の検討を経て、11月22日に町長へこ

■ 計画の期間

平成29年度から平成38年度まで10年間

これまでの総合計画を継承する基本理念・将来像

●基本理念

1. 交流・連携による活力づくり
2. 安全・健康・環境を重視した健康づくり
3. 協働・自立のまちづくり

●将来像

湖海と火山と緑の大地が結びあい
元気をつくる交流のまち

将来像の実現に向けまちづくりの柱となる施策の大綱

●施策の大綱

1. 定住施策の充実と交流人口の拡大

人口減少と少子高齢化に向け、まちの魅力と地域資源を活かした交流人口の増加によるにぎわいの創出と雇用の創出、子育て環境の充実など「暮らしやすさ」「暮しの豊かさ」から「住んで良かった」「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めます。

2. 三地域の特性に合った振興策の充実

交通や生活利便施設がある虻田本町地区、噴火遺構や温泉街を有する洞爺湖温泉地区、畑・水田と渚や芸術文化が融合した洞爺地区といった趣の異なる地域があります。多様化する住民ニーズと年齢や家族構成による生活様式の変化もあることから、それぞれの地区の特性を活かしながら、お互いに関わりを持ち、共有していくことで選択の幅が広がり、まち全体の魅力の向上につなげます。



まちづくり総合計画を審議する洞爺湖町まちづくり審議会

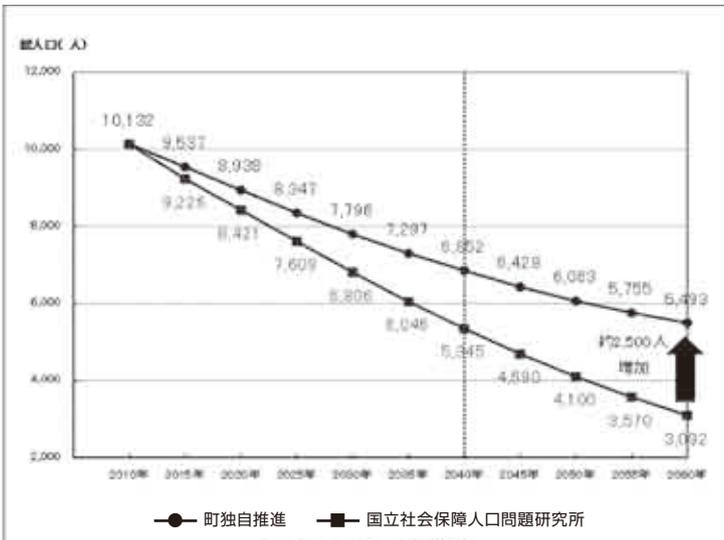


真屋町長に第2期まちづくり総合計画を答申する
福井まちづくり審議会会長(中央)と福島副会長(左)

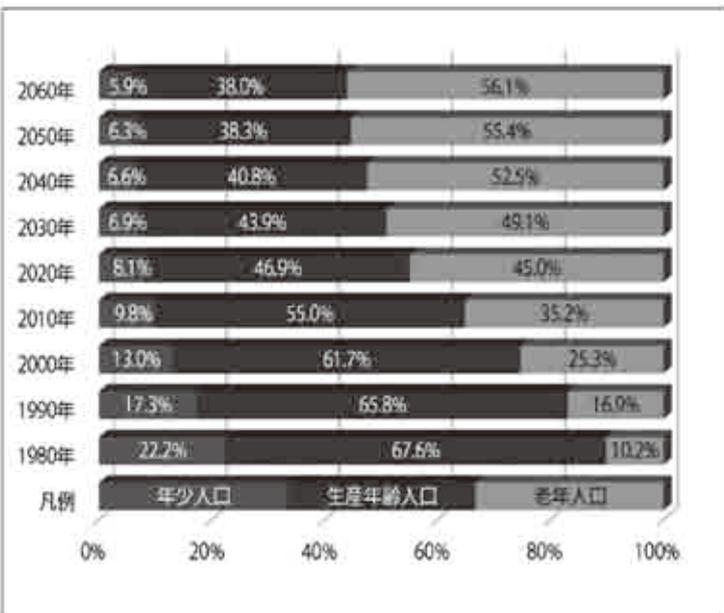
の総合計画を答申しました。
第2期の新計画では基本理念と将来像を継承し、新たに将来像の実現に向けたまちづくりの柱となる2つの大綱を示し、人口減少と少子高齢化の抑制に向けた定住対策や豊かな地域資源を活用したにぎわいの創出、蛇田本町地区・洞爺湖温泉地区・洞爺地区の趣の異なる地域の特性を活かしたまち全体の魅力向上を図ることとしています。

第2期まちづくり総合計画の構成

計画策定の背景(人口減少と少子高齢化)



まちの将来人口の見通し



めざすべき姿

洞爺湖町の将来像

将来像実現のための
施策の方向性

施策の大綱

基本構想

施策・事業として
展開するための方向性

基本計画

基本計画

具体的な事業内容・
事業費を整理

実施計画

実施計画

第2期まちづくり総合計画基本構想の構成

第2期まちづくり総合計画 基本構想

◆第1章 計画の策定にあたって

- 第1節 計画策定の趣旨
- 第2節 計画策定の背景
 - ・人口
 - ・経済社会情勢の変化
 - ・10年間のまちの変化
 - ・洞爺湖町の特性と課題
- 第3節 計画の名称
- 第4節 計画の構成
 - ・基本構想
 - ・基本計画
 - ・実施計画
- 第5節 計画の期間

◆第2章 基本構想

- 第1節 洞爺湖町の将来像
- 第2節 施策の大綱
 - ・定住施策の充実と交流人口の拡大
 - ・三地域の特性に合った振興策の充実
- 第3節 施策の体系

第1期まちづくり総合計画 基本構想

◆第1章 計画の策定にあたって

- 第1節 計画策定の趣旨
- 第2節 計画の名称と期間
- 第3節 計画の構成
 - ・基本構想
 - ・基本計画
 - ・実施計画
- 第4節 経済社会情勢の変化
- 第5節 洞爺湖町の特性と課題

◆第2章 基本構想

- 第1節 洞爺湖町の将来像
- 第2節 まちづくりの主要指標
 - ・人口
 - ・世帯数
 - ・就業構造
- 第3節 土地利用の基本方向
- 第4節 施策の体系



第2期まちづくり総合計画基本構想の施策の体系

第1章 定住を促す住みよい環境のまちづくり

ここに暮らす人たちも、移り住む人たちも、ともに自然豊かなこの地域で長く快適に暮らすことができるよう、生活の基盤となる生活環境、住環境、雇用環境などの整備や受入体制を整えることで、まちの魅力を高めます。

- 第1節 道路・交通網の整備
- 第2節 消防・防災体制の整備
- 第3節 水道の整備
- 第4節 下水道の整備
- 第5節 情報ネットワークの整備
- 第6節 廃棄物・し尿の適正処理
- 第7節 葬祭場・霊園の管理
- 第8節 交通安全・防犯・消費者問題への対策
- 第9節 総合的な土地利用と市街地の整備
- 第10節 環境・景観の保全と創造
- 第11節 定住の基盤となる雇用環境・雇用対策の充実
- 第12節 この地で暮らすための住宅環境の整備
- 第13節 移住を促す支援体制の整備

第2章 誇れる地域特性を活かしたまちづくり

火山の恵みである温泉や洞爺湖、縄文遺跡や彫刻群など、この地ならではの地域資源を魅力として認識し、楽しみとすることで、まちの活力を産み出します。

- 第1節 温泉資源の保全と活用
- 第2節 観光の振興
- 第3節 洞爺湖有珠山ジオパークの活用
- 第4節 芸術・文化活動の促進と文化遺産の保存・活用
- 第5節 自然公園・水辺の整備
- 第6節 大学との連携

第3章 競争力のある地域に根ざした元気産業のまちづくり

他産業との連携による経営基盤やブランド力の強化に向けた取り組みのほか、医療福祉分野の人材育成や支援体制の構築などにより、産業を元気にします。

- 第1節 農・林業の振興
- 第2節 水産業の振興
- 第3節 商工業の振興と新産業の開発
- 第4節 医療福祉産業の振興

第4章 心豊かに子どもを育むまちづくり

結婚、出産、子育ての希望をかなえ、学習環境や子育てしやすい地域社会を整えることで、子どもの健やかな成長と若い世代の定住を促進します。

- 第1節 結婚や出産の希望をかなえる環境づくり
- 第2節 子育て支援の充実
- 第3節 学校教育の充実と学習環境の整備
- 第4節 子どもが遊べる環境づくり

第5章 やさしさあふれる健康福祉のまちづくり

保健・福祉・介護・医療・住民が連携し、サポート体制の充実を図ることで、いつまでも健康で安心した暮らしを続けられる地域を創造します。

- 第1節 保健・医療の充実
- 第2節 地域福祉の充実
- 第3節 高齢者福祉の充実
- 第4節 障がい者福祉の充実
- 第5節 社会保障の充実

第6章 人が輝きと賑わいを生み出すまちづくり

地域の住民がさまざまな活動への参加やそれぞれのつながりを大切にし、互いに協力し合うことで、まちへの愛着と賑わいを創出します。

- 第1節 男女共同参画社会・人権尊重社会の形成
- 第2節 コミュニティ・住民活動の促進
- 第3節 協働・自立のまちづくりの推進
- 第4節 青少年の健全育成
- 第5節 元気な高齢者の活躍
- 第6節 生涯学習社会の確立
- 第7節 スポーツ活動の促進
- 第8節 国際交流・地域間交流活動の展開

◆第2期まちづくり総合計画は、町ホームページに掲載しています。

準備はお早めに!

確定申告

■問合せ 税務財政課税務グループ
☎74-3003

確定申告が 必要な方

① 営業、不動産所得などがある方で、所得税額が生じる方

② 年末調整をしていない、または内容を変更するなど所得税の精算が必要な方

③ 年末調整済みだが、他に20万円を超える所得がある方など

※税制改正で公的年金などの収入金額が400万円以下で、それ以外の各種所得金額が20万円以下の場合、所得税の確定申告は不要となりましたが、所得控除（扶養控除や医療費控除など）を追加する場合は、住民税の申告が必要となりますので注意してください。

国民健康保険

加入者の方

世帯の総所得が一定額以下
のとき、国民健康保険税が減額されます。平成28年分の収入がなかった方、非課税収入（遺族年金、障害年金など）だけであった方は、住民税の

申告をしないと国民健康保険税が減額となりませんので、忘れずに申告しましょう。必ず印鑑を持参してください。

申告の際に 持参するもの

■共通

・収入がわかるもの（給与・年金の方は源泉徴収票の原本（コピー不可））
・印鑑
・マイナンバーカードなどの本人確認書類

◆還付申告の場合
申告者名義の預貯金口座がわかるもの（通帳など）

■各種所得控除
・社会保険料控除く健康保険、任意継続、国民年金、介護保険などの領収書や証明書
・生命、地震保険料控除く生命、地震保険控除証明書
・障害者控除く障害者手帳など

・配偶者特別控除く配偶者の収入がわかるもの
・医療費控除く病院・薬局の領収書（受診者別、病院・

薬局ごとにまとめたもの）、医療費の明細書（領収書を集計し、記入したもの）、介護保険施設などが発行する医療費控除対象分の利用料領収証

＼今年の確定申告から／

マイナンバーの記載が必要です!!

マイナンバー制度の導入に伴い、確定申告手続などには

マイナンバーの記載 + 本人確認書類の提示
及び写しの添付
123...
が必要です。

本人確認書類

- ・マイナンバーカード（個人番号カード）をお持ちの方
マイナンバーカードだけで番号確認と身元確認が可能
- ・マイナンバーカードをお持ちでない方

番号確認書類

＜本人のマイナンバーを確認できる書類＞

- ・通知カード
- ・住民票の写しまたは住民票記載事項証明書（マイナンバーの記載があるもの）
などのうちいずれか1つ

身元確認書類

＜マイナンバーの持ち主であることを確認できる書類＞

- ・運転免許証
- ・公的医療保険の被保険者証
- ・パスポート
などのうちいずれか1つ

●医療費控除について
前年中に、自己または生計を一にする親族の医療費を支払った場合、その合計額が10万円か総所得金額などの5%

のいずれか低い額を超えた額が「医療費控除額」となります。保険金や高額療養費などで補てんされた金額は、支払った医療費から除きます。医療費控除は所得控除のひとつであり、医療費そのものを返すものではありません。



各種申告の受付が

始まりです



所得税の還付

申告の受付開始

平成28年分の還付申告の受付が始まります。1月31日から本庁舎税務財政課窓口及び洞爺総合支所窓口で随時受付を開始します。

申告書は「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、提出してください。申

告書は、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で簡単に作成することができます。送付または電子申告（e-Tax）により提出できます。詳しくは、室蘭税務署（☎

0143-22-4151）または役場税務財政課（☎74-3003）へ問合せください。◆毎年スムーズな申告受付ができるよう心がけ、町民の皆さんにご理解をいただいているところですが、1月31日（火）以前は、申告の受付体制がシステム構築の関係などで整っていないことから、お急ぎの場合は、大変お手数ですが、直接税務署へ行っていただくなどの対応をお願いします。



申告書は便利な「確定申告書等作成コーナー」で

国税庁ホームページに掲載している「確定申告書等作成コーナー」で、所得税や復興特別所得税、消費税や地方消費税、贈与税の確定申告書などを作成し、印刷して郵送で提出できます。

初めての方でも操作がしやすい画面となっていますので、ぜひご利用ください。

事業主の皆さん 個人住民税は特別徴収で納めましょう

従業員の所得税を源泉徴収している事業主は個人住民税を特別徴収（給与天引き）する義務があります。また、正職員以外のアルバイト・パートなどの従業員についても原則として特別徴収をしていただく必要があります。ご不明な点は税務財政課まで問合せください。

■問合せ

役場税務財政課税務グループ ☎74-3003
胆振総合振興局納税課 ☎0143-24-9586

償却資産の申告を忘れていませんか？

申告は

1月31日（火）まで

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用の資産（構築物、機械、器具、備品など）のことをいい、所得税法、法人税法で減価償却費として必要経費又は損金に算入されるものです。

償却資産の申告をするときには、法人事業所は固定資産台帳や法人申告書を、個人事業所は所得税確定申告書の減価償却明細書や固定資産の管理帳簿などをもとに行ってください。

確定申告書の減価償却明細書に、控除される経費として事業用資産の申告がなされていても、償却資産申告書にはその資産の記載が漏れているといったことのないよう、必ず確認のうえ適正な申告をお願いします。



家を取壊した方は家屋の滅失届を

届出は

1月31日（火）まで

固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。未登記の家屋を取壊した方で、まだ家屋の滅失届をされていない方は、1月31日（火）までに税務財政課へ家屋滅失

届を提出してください。なお、登記されている家屋については、札幌法務局室蘭支局へ建物滅失登記申請書を提出し、滅失の手続きを行ってください。



確定申告の相談と申告書の相談

確定申告は、役場本庁舎税務財政課窓口と洞爺総合支所で受付と相談を行います。期間は次のとおり。

2月16日（木）
～
3月15日（水）

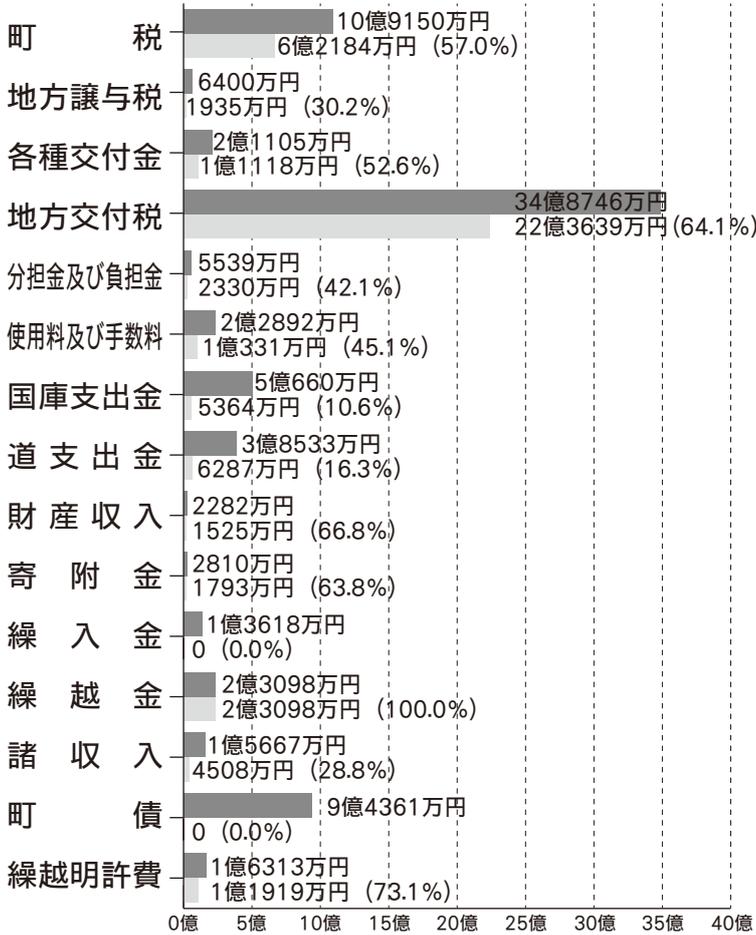
洞爺湖温泉支所 申告相談日

■日 時 3月3日（金）
午前の部 10時から12時
午後の部 14時から16時
■場 所 洞爺湖温泉支所会議室

歳入

予算現在額 77億1174万円
 収入済額 36億6031万円
 収入率 47.5%

■ 予算現在額 ■ 収入済額 ()内は収入率



●基金の現在高

(単位：万円)

財政調整基金	123,711
減債基金	10,283
合併地域振興基金	102,260
洞爺地域ふれあい振興基金	1,010
みんなの基金	5,642
畑地かんがい事業基金	3,214
観光開発基金	1,394
公営住宅建設及び維持管理基金	2,152
育英資金の基金	3,890
町営住宅敷金の基金	4,533
国民健康保険給付費支払準備基金	10
介護保険給付費支払準備基金	8,775
公共施設等整備基金	50,492
備荒資金組合積立金	40,989
合 計	358,355

●一時借入金の状況

(単位：万円)

	一般会計	国保特別会計	下水特別会計	合計
一時借入金現在高及び基金運用額	0	0	0	0

国民健康保険特別会計

予算現在額16億9089万

予算現在額77億1174万円に対し、歳入47・5%、歳出36・4%の執行率で歳入が歳出を11・1%上回っております。

一般会計

今回は、平成28年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況をお知らせします。

介護保険特別会計

予算現在額10億8014万円に対し、歳入39・1%、歳

予算現在額8億1768万円に対し、歳入22・0%、歳出42・9%の執行率となっております。公債費(借金の支払い)が歳入を大きく上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っております。

公共下水道事業特別会計

皆さんが納めた税金などが、どのような形でどのような目的に使用されているか、町財政の運営状況を理解していただくため、例年財政状況を公表しています。

平成28年度 上半期の 財政状況の 公表

■ 問合せ
 税務財政課財政グループ
 ☎74-3003

●特別会計 (単位：万円)

区 分	予算	歳 入		歳 出	
	現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	169,089	58,541	34.6	65,945	39.0
公共下水道事業特別会計	81,768	17,976	22.0	35,059	42.9
介護保険特別会計	108,014	42,205	39.1	44,195	40.9
簡易水道事業特別会計	9,930	1,919	19.3	4,005	40.3
後期高齢者医療特別会計	16,219	4,226	26.1	4,025	24.8

●地方債の状況 (単位：万円)

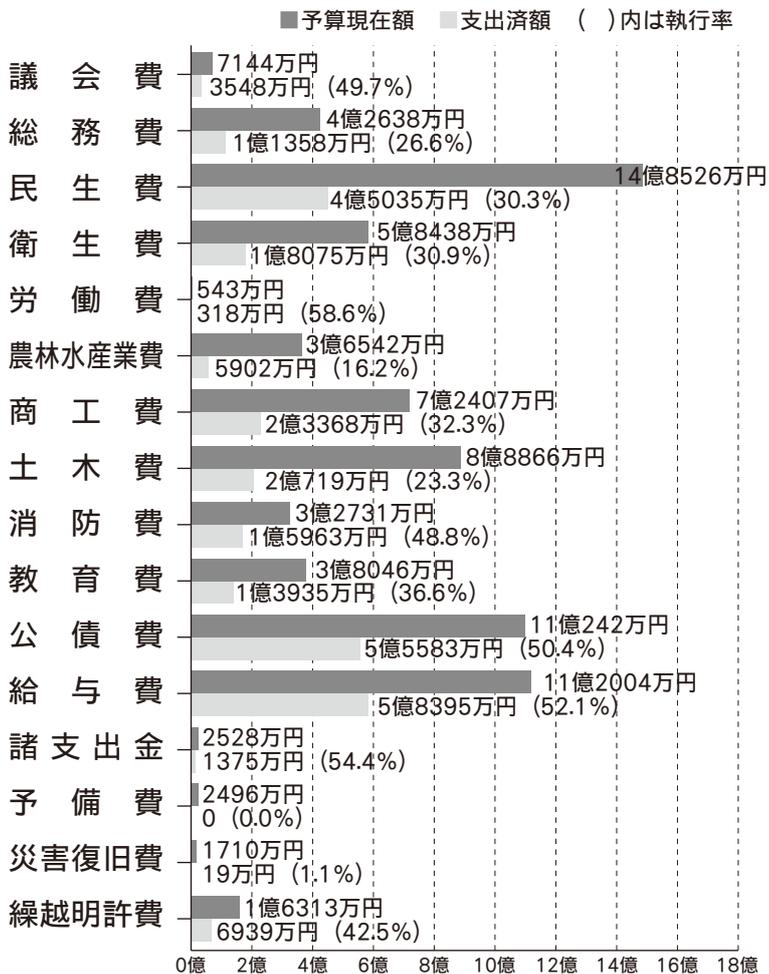
区 分	当初残	償還額	現在額
一般会計	9,246,899	500,770	8,746,129
公共下水道事業特別会計	3,658,754	189,584	3,469,170
簡易水道事業特別会計	494,633	21,805	472,828
水道事業会計	791,229	23,821	767,408
合 計	14,191,515	735,980	13,455,535

●水道事業会計 (単位：万円)

区 分	予算現額	執行済額	執行率
	収益的		
収入	324,198	107,086	33.0
支出	324,198	58,435	18.0
資本的			
収入	90,000	0	0.0
支出	137,981	98,287	71.2

予算現在額 77億1174万円
 支出済額 28億532万円
 執行率 36.4%

歳出



後期高齢者医療特別会計
 予算現在額1億6219万円に対し、歳入26・1%、歳出24・8%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。



簡易水道事業特別会計
 予算現在額9930万円に対し、歳入19・3%、歳出40・3%の執行率となっています。公債費(借金の支払い)が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

一時借入金・基金運用
 一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借入れ、年度内に償還するお金です。近年は利子の軽減を図るため、銀行などよりも利息の低い基金(町の貯金)から一時的に借入れを行っています。

会計間運用
 全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といいますが、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内で、ある会計に現金が不足した場合は、現金のある会計から会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といえます。

地方債
 地方債は、投資的事業(道路の整備、公共施設の建設等)に充てるために借入れ、年度を越えて償還するものです。

地方債は、投資的事業(道路の整備、公共施設の建設等)に充てるために借入れ、年度を越えて償還するものです。

新成人の皆さん 20歳になったら 国民年金

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

20歳を迎えると、様々な権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。「年金なんて先のことだから関係ない」と思っている人はいませんか？
国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。



◆年金事務所開設のご案内

室蘭年金事務所の職員の方が相談員として対応します。完全予約制となっておりますので、室蘭年金事務所「☎0143-50-1004」をダイヤルし、番号「2」を選択してからご予約ください。

■日時 2月2日(木) 10時30分～15時30分

■場所 洞爺湖町役場302会議室

■電話予約 1月4日(水)から

平成29・30年度 競争入札参加資格 申請書を受け 付けます

■問合せ
総務課管財・情報
グループ
☎74-3000

平成29年度と平成30年度の物品購入、賃貸借及び委託などの競争入札参加資格申請書並びに建設工事、設計、測量及び道路清掃などの競争入札参加資格申請書の受付を行います。受付終了日近くには混雑が予想されますので、お早めに提出してください。

■受付期間 2月1日(水)～2月28日(火)(郵)

■受付時間

送提出28日必着
9時～17時(正午～13時は除く)

■申請書

物品購入など：総務課に用意してあります。洞爺湖町のホームページでもダウンロード可能。
建設工事など：(一社)北海道土木協会作成の市町村統一様式。



不正アプリに気をつけて

■問合せ
産業振興課水産・
産業グループ
商工グループ
☎74-3005

アプリとは、スマホやタブレットにダウンロードして使うプログラムのことです。ゲームやカメラ、無料通話、動



画の再生などいろいろなものがあり、無料のものとは有料のもの、はじめからインストールされているものと後からダウンロードして使うものがあります。

アプリはアプリストア(正規ストア)からダウンロードして使用します。正規ストアではないところで安易にアプリをダウンロードしてしまうと、起動させる際にアプリの機能に無関係なアクセス許可を求められ、スマホに入っている個人情報などのさまざまな情報を盗みとられることもあり大変危険です。

次のことに注意してスマホを使用してください。

- ・安易にアプリをダウンロードしない。
- ・信頼できる開発元かどうか悪い評判はないかレビューや検索などで確かめましょう。

・情報へのアクセス許可は慎重に。
・ウイルスが仕掛けられている場合もあるのでセキュリティソフトは定期的に更新しましょう。

行政に関わるく らしの無料相談 会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 2月18日(土) 9時30分～12時

■場所 あぶた母と子の館 研修室

■問合せ 北海道行政書士会 室蘭支部(☎76-3538・担当後藤) / 役場住民課 住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

■主催 北海道行政書士会 室蘭支部



無料法律相談会 開催

■ 問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

第2次洞爺湖町の 教育目標と教育ビジ ョン(素案)に関する 意見を募集します

■ 問合せ
教育委員会管理課
学校教育グループ
☎74-3009

金銭、相続、夫婦間、交通
事故、消費者問題のトラブル
などの相談に応じます。必ず
2日前の17時まで事前予約
してください。定員(3人)
になり次第締め切ります。

■ 日 時
① 1月19日(木)
② 2月2日(木)

■ 場 所
① 虻田ふれ合いセ
ンター
② 観光情報センタ

■ 担 当
① 増川 拓弁護士
(北海道みらい事
務所)
② 奈良泰哉弁護士
(奈良弁護士事務
所)

所)

■ 提出方法

意見記入用紙に記
入し、郵送、ファ
ックス、電子メー
ルまたは設置の各
窓口を持参

■ 閲覧方法

教育委員会管理課
窓口、洞爺総合支
所、洞爺湖温泉支
所、洞爺湖町ホー
ムページ

■ 募集期間

1月11日(水)～
2月10日(金)

合併から10年が経過して現
在の教育目標と教育ビジョン
の期間が満了となることから、
中長期的な展望に立った指標
となる第2次洞爺湖町の教育
目標と教育ビジョンの策定を
進めています。この計画の策
定にあたり、町民の皆さんか
らの幅広い意見を募集します。

意見記入用紙に記
入し、郵送、ファ
ックス、電子メー
ルまたは設置の各
窓口を持参
Eメール ky_ga
kkou@town.toy
ako.hokkaido.jp

新しい民生委員・児童委員の皆さん

12月1日、役場防災研修ホールで、一斉改選に伴う民生委員・児童委員
の感謝状贈呈式並びに委嘱状交付式が行われました。

民生委員・児童委員は、国・道から委嘱された、私たちに一番身近
な暮らしの相談員です。困りごとがあれば、遠慮なくご相談ください。

担当地区	氏 名	担 当地区	氏 名
1 区	野 坂 登	青葉2区	小 塚 由美子
2 区	加 藤 知子	清 水	中 上 玲 子
3 区	木 村 祐 賢	月 浦	青 山 晴 重
4 区	千 葉 真理子	花 和	増 田 温 子
5 区	竹 内 廣 志	温泉1区	岡 本 千恵子
6 区	有 田 實	温泉2・4・5区	竹 迫 正 子
	吉 田 八代重	温泉3区	奥 山 洋 子
	野 田 憲 昭	温泉8区	宮 崎 三記子
葛 西 和 彦	大 和 茂 樹		
三 豊 ・ かつこう台		4～5町内・曙・旭浦	今 村 あけみ
7 区	森 幸 子	財田・川東・岩屋	大 西 則 子
8 区	木 村 美起子	大原・富丘	矢 野 春 美
入江1区	大 石 正 則	緑 沢・美沢西・東・ 温泉病院	村 上 喜美子
	山 内 えい子		
入江3区	市 川 友 義	1～3・6町内	稲 實 邦 章
入江4区	齊 藤 実代子	香 川	大 廣 功
	谷 内 照 子	成 香	村 上 正 敏
泉	結 城 眞利子	主任児童委員	佐 藤 正 記
	齊 藤 明 子		澤 田 敏 子
青葉1区	増 山 顕 佑		

■ 問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎74-3001)

地 洞 0 2 /
洞 4 1 F
爺 9 6 A
湖 9 6 X
町 5 6 /
栄 6 9 郵
町 8 9 送
5 2 7
8 2 6
番 2 3



悪質商法、振り込め詐欺な
どによる消費者被害を未然に
防げるよう啓発用パネルの展

消費者啓発パネ ル展

■ 問合せ
産業振興課水産・
商工グループ
☎74-3005

■ 場 所

洞爺湖町役場本庁
舎町民ロビー、洞
爺総合支所ロビー

■ 日 時

1月18日(水)～
1月25日(水)

示を行います。パネルは、役
場町民ロビーに14点、洞爺総
合支所ロビーに12点展示しま
す。



地図で一時集合場所などを確認する生徒たち

12月2日、
 虻田中
 学校で防災
 についての
 授業が行われ、全校生徒147人が、

次の有珠山

噴火に向けての心構えを学びました。
 同中学校では、洞爺湖町の子供として防災について理解を深めてもらおうと7月から4回シリーズで、総合学習の時間に防災について学んできました。

今回が最終回で、役場企画防災課谷澤主査が講師となり「避難指示が発令されたときどう動く」をテーマに講話。引き続きグループごとに、地図を使って、自宅の確認からその地域の一時集合場所の特定などを行い、緊急時の対応を学習しました。佐藤大晟くん（2年）は「実際の噴火の時に今日学んだことを生かしていきたい」と話しました。

虻田中学校で防災教育 緊急時の対応を学ぶ

一足早いクリスマス会 子供たちへ読み聞かせの贈り物

ピノキオクリスマス会が、12月3日地域交流センター多目的ホールで開かれ、児童たち約40人が、紙芝居や読み聞かせを楽しみました。

当日は、「やまぶしとこっこだぬき」のお話をスタートに、大型絵本「にじいろのさかな」の読み聞かせや「セロ弾きのゴーシュ」の紙芝居、「サンタクロースとこびとたち」のスライドなど盛りだくさんの出し物が披露されました。

最後に、英国青年2人が扮したサンタクロースから



サンタに扮した英国青年からプレゼントを贈る児童たち

参加した子供たち1人ひとりにお菓子が手渡され、大きな歓声が上がりました。

JR洞爺駅前彩る イルミネーション点灯

12月9日、JR洞爺駅前を彩る約1万個のLEDなどを使ったイルミネーションの点灯が始まりました。イルミネーションは、全長約23mで、中心部分に長さ約4.5m、高さ約5mのトンネルを設置しています。

洞爺湖町商工会が、毎年クリスマス前に実施しているもので、当日は駅交流センターで点灯式を兼ねてチャリティーコンサートも開かれ、一足早くクリスマス



JR洞爺駅を彩るイルミネーションの点灯

ムードを演出しました。

点灯時間は、毎日17時～21時で、2月12日まで点灯します。



冷え込む夜を見回る入江4区自治会の皆さん

年の瀬の恒例、入江4区自治会の防犯防火パトロールが、11月24日から12月

15日まで毎週木曜日4回実施されました。

犯罪被害から地域を守ろうと約10年前から同自治会を中心に師走の行事として行われてきました。

最終日となった15日には、寒さが厳しい夜6時に入江4区集会所から住民ら9人が出発。

参加者らは、拍子木を打ち鳴らし、大きな声で「火の用心」と叫びながら、約1時間かけて地域の住宅街を見回りました。

入江4区自治会 「火の用心」で防犯防火パトロール



まちのわだい

蛇中バレー部優勝 子ども会スポーツ交流会

第35回室蘭民報社旗 第44回胆振地域子ども会スポーツ交流会（胆振地域子ども会育成連絡協議会等主催）が、10月30日登別市で開催され、管内の子どもたちがミニバレーで友情を深めました。

出場は、小学生の部に6市町から7チーム、中学生の部に6市町から7チームが参加。

試合は、予選リーグに続き、成績上位チームによる決勝トーナメントが行われ、中学生の部で参加した蛇中バレー部が、予選、決勝を通じ全勝し、圧倒的な強さで優勝を飾りました。



優勝した蛇中バレー部の選手たち

平成28年度ボランティア懇話会（洞爺湖町ボランティア連絡協議



炊飯袋にカレーの材料を入れる奉仕団のメンバー

会・洞爺湖町赤十字奉仕団主催）が、会員同士の連携強化と奉仕団の活動の充実化を目的に、11月21日健康福祉センターさわやかで、会員ら約20名が参加し今年初めて行われました。

同懇話会では、伊達市赤十字奉仕団5名を講師に招き、災害時の炊き出し訓練として災害救援用炊飯袋などを使用してカレーライス作りを実施しました。完成後には、出来上がったカレーライスを食べながら伊達赤十字奉仕団の方と情報交換や近況報告を行いました。

災害用炊飯袋でカレーライス調理 ボランティア懇話会

自分の運動能力を知り、体力づくりに役立てようと平成28年度町民体カテ



5分間走に挑む子どもたち

スト会（洞爺湖町スポーツ少年団主催）が、11月27日あぶた体育館で開かれました。

野球、剣道、水泳、スキーの各少年団約50人が参加して、腕立て伏せ、5分間走など5種目にチャレンジしました。

一方洞爺湖スポーツクラブ主催の町民体カテストも同時に開催され、65歳以上の町民約10人が、握力、上体起こしなど6種目に挑み、自分の運動能力を再確認しました。

町民体カテスト会 運動能力を再確認

自治会連合会創立10周年 地域の課題解決へ

洞爺湖町自治会連合会創立10周年を記念する式典・祝賀会が、11月27日、洞爺湖文化センターで開催され、会員など約140人が参加し、10年の節目を祝いました。

式典では福井政吉会長が「高齢化社会と向き合いながら、貴重な地域資源を大切に、次の世代へ引き継いでいきたい」と挨拶しました。その後北海道町内連合会会長表彰伝達と洞爺湖町自治会連合会会長表彰が行われ、長年の労苦を称えました。

引き続き弁護士の芝垣美男さんを講師に、記念講演が行われ、ユーモア溢れる話で会場を大いに沸かせました。



節目を祝った洞爺湖自治会連合会創立10周年記念式典

まちのわだい



	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
1月	18日(水)13:30~/25日(水)13:30~	18日(水)14:30~	16日(月)18:30~/25日(水)14:30~	12日(木)14:30~



お知らせ



暮らし

伊達警察署から

☎22-01110

冬道での交通事故防止

↳ストップ・ザ・交通事故

◆余裕を持った運転を

冬道は天候状況や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

◆スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

◆「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作はスリップにつながり大変危険です。スピ

ードダウンや早めブレーキなど、慎重な運転を心がけましょう。

◆交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

◆悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生などの危険が伴いますので、不要な外出は控えましょう。やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、防寒具やスコップなどを準備しましょう。

介護業務に再就職する皆さんを応援します

離職した介護職員の再就職準備金貸付が創設されました。介護職として1年以上の実務経験があり、一定の知識・経

験を持ちながら離職された方を対象に、介護職として再就職をする際に必要な資金（20万円上限）を無利子で貸し付けます。再就職先で介護職として2年間就労を継続した際には、返還が免除されます。

■問合せ

社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター（☎011-272-6662）

子ども相談支援センター相談窓口

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

■電話相談

0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

■メール相談

token-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談をご利用ください。

■来所相談

10時〜16時（土

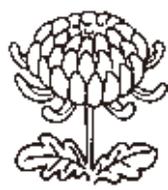
心からおくやみ申します



故刀川絹枝さん
■11月10日死去
■93歳 ■遺族は博幸さん ■青2区



故田澤重信さん
■11月8日死去
■89歳 ■遺族は久子さん ■清水区



故今野美津子さん
■11月8日死去
■100歳 ■遺族は大原嘉津子さん ■大原



故菊地悦夫さん
■11月7日死去
■68歳 ■遺族は由美子さん ■清水区



故渋谷秀夫さん
■11月3日死去
■84歳 ■遺族は洋さん ■泉区



故小山一海さん
■11月1日死去
■89歳 ■遺族は隆顕さん ■成香



故小笠原佳子さん
■11月23日死去
■78歳 ■遺族は稔さん ■清水区



故塚原良子さん
■11月21日死去
■73歳 ■遺族は守さん ■虻7区



故八反田幸四郎さん
■11月20日死去
■94歳 ■遺族は稔さん ■虻5区



故工藤タツ子さん
■11月20日死去
■76歳 ■遺族は曠さん ■入1区



故田中亨さん
■11月19日死去
■87歳 ■遺族は周子さん ■入4区



故渋谷ミネさん
■11月18日死去
■84歳 ■遺族は洋さん ■泉区

	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
2月	7日(火)18:30~/16日(木)13:30~	7日(火)19:30~	1日(水)18:30~	14日(火)18:30~



気象台からの 防災メモ

火山の噴火警戒レベル

日本には現在110の活火山があり、そのうちの50火山で火山活動を24時間体制で常時観測・監視しています。胆振地方の有珠山・樽前山・倶多楽も常時観測火山で、噴火警戒レベルを運用しています。

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じた「警戒が必要な範囲」を踏まえて、主に火山周辺の防災機関や住民などのとるべき行動を5段階に区分した指標で、それぞれのレベルのキーワードが基本的な防災対応となっており、レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」です。取るべき行動は、気象庁ホームページなどで確認してください。



取るべき行動は、気象庁ホームページなどで確認してください。

■日時 1月23日(月) 18時30分~20時25分
場所 洞爺湖町役場3階

◆両写真展の会場は、とうや水の駅2階多目的室
◆毎週月曜日休館

町では、地熱エネルギーの積極的な利用を推進しています。町民の皆さんに地熱資源に関する理解を深めてもらうことを目的に講演会を開催します。この機会に地熱の有効利用について考えてみませんか。

地熱講演会

催し

日・祝日、年末年始を除く
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目
道庁別館8階※電話相談で予約してください。

講師

防災研修ホール
洞爺湖温泉利用協
同組合 四宮 博氏
北海道立総合研究
機構地質研究所
高橋徹哉氏ほか
産業振興課水産・
商工グループ(☎
74-3005)

問合せ

産業振興課水産・
商工グループ(☎
74-3005)

洞爺まちづくり観光 協会から ☎82-5277

第3回まちづくり写真展

■日時 1月14日(土)~29日(日) 9時~17時

北の野鳥たち写真展

■日時 2月4日(土)~19日(日) 9時~17時

▽下山紀子さん(泉区)▽大川愛子さん(青1区)▽甲野乃々絵さん(入1区)▽有フイル(代表 横山節子さん)▽蛇田郵便局▽蛇田高校ポラ

ンティア委員会
△寄付物品▽
匿名は10万円▽匿名は10万円
100万円▽匿名は10万円▽
推進する会は2万円▽匿名は
83円▽明るい社会づくりを
は5万円▽泉クラブは5千9
合は5万円▽連合洞爺湖支部
2千243円▽伊達遊技業組
2千243円▽連合洞爺湖支部
2千243円▽伊達遊技業組
2千243円▽連合洞爺湖支部

社会福祉協議会

善意のご寄附ありがとうございます。

寄付

第2回 生ごみ 3キリ 運動

未来のために
ごみを減らそう!

ゴミ減量の情報を発信する、「未来のために ごみを減らそう!」第2回は生ごみ3キリ運動について紹介します。町で出る生ごみの重さは全体で出るごみの約20%を占めています。町では生ごみをたい肥化し、資源として活用していますが、量が多くなると、処理のコストが増えたり、たい肥化施設に入りきらなくなってしまう。

そこで、生ごみを減らすために大切な「3つのキリ」を紹介します。3つのキリを実践して、ゴミ削減へのご協力をよろしくお願いします。

はじめよう!

生ごみ 3キリ運動

①使いキリ

食材を必要な分だけ買い、正しい保存で無駄なく使い切る

②食べキリ

残り物の上手な保存やアレンジレシピで残さず食べきる



③水キリ

捨てる前に生ごみをひとしぼりして水気をきる

ごみを減らすためのワンポイントアドバイス

宴会では、開始後30分、終了前10分は席を立たずに料理を食べる「食べキリタイム」を実践してみよう!



■問合せ 環境課環境推進グループ (☎74-3006)



故齊藤政江さん
■11月17日死去
■78歳 ■遺族は
宮崎千栄子さん ■蛇2区



故成田キクエさん
■11月12日死去
■96歳 ■遺族は
郁夫さん ■洞第5



故大岡昭三さん
■11月25日死去
■88歳 ■遺族は
光子さん ■蛇2区



故木村弘之さん
■11月23日死去
■79歳 ■遺族は
洋子さん ■入4区

要介護認定を受けている方の 「障害者控除対象者認定書」の交付について



障害者控除の対象になる方は、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方ですが、手帳の交付を受けていない方でも、基準日(12月31日)において介護保険の要介護認定(要介護1から要介護5)を受けている満65歳以上の方で、状態が身体障害者手帳などの交付を受けている方と同程度であると判断した場合は、「障害者控除対象者認定書」が発行され、所得税や住民税で障害者控除か特別障害者控除を受けることができます。

この場合「要介護度」の段階で一律に認定の可

否が決まるものではありません。基準日に有効である要介護認定結果の「認定調査票」「主治医意見書」をもとに認定します。

【注意事項】

要介護認定を受けている方でも障害者控除の対象にならない場合があります。また本人及び扶養親族の所得税や町民税が非課税の場合は該当になりません。申請には「印鑑」が必要です。

■問合せ・申請

健康福祉課介護保険グループ (☎74-3001)

後期高齢者医療制度のお知らせ

■問合せ・申請 住民課国保・医療グループ(☎74-3002)

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢

者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円以下の場合には支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一 般		56万円
	住民税非課税世帯	世帯全員が住民税非課税である方(区分Ⅱ)	31万円
		世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、または老齢福祉年金を受給している方(区分Ⅰ)	19万円

医療費通知を全受診者へ送付します

これまでは希望者に送付していましたが、平成28年9月送付分より全受診者(平成28年1月～6月に受診された方)にお送りします。なお、発行時期は従来の9月と翌年3月に変更ありません。

イメージ図

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H28年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H28年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

※確定申告(医療費控除)の添付資料としては使用できません。
※この通知は受診状況をお知らせするもので請求書ではありません。



医療費通知を活用しましょう

医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。インフルエンザ予防や健康診査など、健康保持・増進に役立つ情報が書かれています。診療日数などに間違いがないか確認しましょう。

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽幸せの「気づき」
相談(木村藤子)▽空海(高村
薫)▽GHQと戦った女 沢田
美喜(青木富貴子)▽夫婦とい
う病(岡田尊司)▽簡単でかわ
い風工房の身にまとうニッ
ト(風工房)▽ままならないか
ら私とあなた(朝井リヨウ)▽
横浜1963(伊東潤)▽大岩
壁(笹本稜平)▽待つてよ(蜂
須賀敬明)▽危険なビーナス
(東野圭吾)▽ストロベリーラ
イフ(荻原浩)▽陸王(池井戸
潤)▽にじいろガーデン(小川
糸)▽バラカ(桐野夏生)▽結

■みずうみ読書の家

△一般▽天子蒙塵 第一

(馳星周)

△児童書▽ぼくのニセモノ
をつくるには(ヨシタケシン
スケ)▽りゆうががあります(ヨ
シタケシンスケ)▽ふまんがあ
ります(ヨシタケシンスケ)▽
あおのじかん(イザベル・シ
ムレール)▽のんびり村は大き
わぎ(アンナレーナ・ヘード
マン)▽せなか町から、ずっと
(斉藤倫)▽あれたべたい(榎
野浩一)▽目黒雅也▽どうのな
みだ ひとのなみだ(藤原幸
二)

婚(橋本治)▽光のない海(白
石一文)▽陽だまりの天使たち
シマズ狂想曲(秋川滝美)▽き
きりんご紀行(谷村志穂)▽ヨ
ーレのクマー(宮部みゆき)▽
風葬(桜木紫乃)▽らくだ 新・
酔いどれ小藤次(佐伯泰英)▽
お断り 鎌倉河岸捕物控 29
の巻(佐伯泰英)▽虎の尾を踏
む 新・古着屋総兵衛 第13
巻(佐伯泰英)▽やなりいなり
(畠中恵)▽不運と思うな。大
人の流儀6(伊集院静)▽新し
い卵ドリル(松浦達也)

今月の1冊



りゆうが
あります

作 ヨシタケシンスケ

子どもが鼻をほじったり、
貧乏揺すりをしたりすると、
親は「しちゃいけません」「ど
うしてそんな事するの」って
言うけれど、子どもがついや
ってしま
すクセ、
それには、「りゆう
がある」
のです。



■場所 あぶた読書の家

■日時 2月10日(金)
14時30分

ピノキオ読み聞かせの会

●1月休館日
12日・19日・26日・2月2日・
9日・11日
(毎週木曜日・祝祭日休館)

わたしのうた

短歌 【あぶた短歌会】

十二月定例会



ななかまど色なき狭庭に紅を添へ

小鳥も群れてなごみてをりぬ
数種類のポテトチップス食べくらべ

話はとぎれず二人の休日
孫たちの背丈きざみし柱をも

残し我が家を立ち去りにけり
ぼっかりと灯りがともるごとくにも

鉄線の花にめざめさせらる
耳うとくまなこうすれて足弱し

いのちある故ありがたきかな

俳句

【あぶた俳句会】

十二月定例会

潮風や刺たくましき冬薔薇

風車りんと日輪わたる雪野かな
初氷踏み遊ぶ児の赤ブーツ

湾とおく灯りがぼつり暮れ早し
世の中の事は扱措き日向ぼこ

菅原 敏子

矢野 知子

千葉 征子

小笠原 勇

佐藤 美風

元田フジ子

太田 智

北島 加代

山木 孝

大西 芳子



さわやかだより

健康福祉センターさわやか ☎76-4006

男性料理教室

- 日時 1月24日(火)10時から
- 場所 健康福祉センターさわやか
- メニュー
 - ・にんじんごはん
 - ・白菜とにんじんのスープ春雨
 - ・おからハンバーグのきのこ添え
- 持ち物 エプロン、バンダナなど髪をおおうもの、ふきん2~3枚
- 参加費 500円
- 締切り 1月20日(金)までに申込みください。
- 申込み 健康福祉センター (☎76-4006)



**「男性のための料理教室」で料理
 ぶくりんにチャレンジしてみませんか?**

男子も厨房に入ろっ!!

洞 爺湖町食生活改善推進員協議会では、男性限定の「男性のための料理教室」を年に1回開催しています。

料理の基本やバランスのとれた、簡単でおいしい料理を1食分まるごと実習します。

「料理はほとんどしたことがないけれど、家族が不在の時自分で作れるようになりたい」「料理のレパートリーをもっと増やしたい」など参加理由もさまざまです。

この教室に参加したことがきっかけとなり、食に興味をもち食生活改善推進員協議会の会員となり活動している男性もいます。

昨年は、鮭の混ぜご飯、白身魚とキャベツのおろし煮、きんぴらごぼう、みそ汁を作りました。

今年度も、次のとおり開催しますのでご参加ください。

白身魚とキャベツのおろし煮

昨年好評だった料理レシピを公開します!

- 材料(4人分)
- 白身魚(生たら) …4切れ(280㍓)
 - 塩……………少々
 - 酒……………少々
 - 片栗粉……………適量
 - キャベツ……………200㍓
 - ブロッコリー……………4房(50㍓)
 - 大根おろし……………1カップ(200㍓)

- A
- だし汁……………240ml
 - しょう油…小さじ4
 - みりん……………小さじ4
 - 砂糖……………小さじ2

- 【作り方】
- 1.魚は食べやすい大きさに切り、塩、酒で下味をつけ片栗粉をまぶしゆでる。
 - 2.キャベツは食べやすい大きさに切る。
 - 3.ブロッコリーはゆでる。
 - 4.鍋でAを熱し、キャベツと大根おろしを入れ、1の魚をのせキャベツに火を通す。
 - 5.器に盛り付け、ゆでたブロッコリーを添える。



日本ジオパークに再認定されました！

2016年12月9日に開催された日本ジオパーク委員会で、洞爺湖有珠山ジオパークの日本ジオパーク再認定が決定しました。

今回の審査では、「縄文遺跡や展示施設・道の駅などと連携し、PRや教育活動が行われている」「ジオパークを通じた住民の防災意識の向上」などが高く評価されました。

この結果を受け、当地域ではこれからも「大地の特徴」を教育や観光に活用するジオパークの活動を続けていきます。



プレミアムジオツアー（壮瞥町）



虻田中学校防災教育（洞爺湖町）

また今年も、ユネスコ世界ジオパークの再認定審査が予定されています。ジオパークがユネスコの正式事業になってから初めての審査です。地形や地質等の要素と共に、ジオパークの豊かな恵み（農水産物他）と住民の皆さまの関わり、教育・ガイド活動の充実、観光振興への波及効果なども審査の対象になっています。

ジオパークを構成する伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町が一体となった対応が必要となりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

洞爺湖有珠山ジオパーク 今までの認定状況

洞爺湖有珠山は、「日本」と「世界」の2つの認定を受けているから、再審査もそれぞれ4年に1回ずつ受けているんだね。



- | | |
|-------------------------------|---|
| 2008（H20）年10月
12月 | 日本ジオパークになるための認定審査を受ける。
国内最初の日本ジオパークに認定される。
洞爺湖有珠山の他、「アポイ岳」「糸魚川」「南アルプス」「山陰海岸」「室戸」「島原半島」も認定される。 |
| 2009（H21）年7月
8月 | 世界ジオパークになるための認定審査を受ける。
国内最初の世界ジオパークに認定される。
洞爺湖有珠山の他、「糸魚川」「島原半島」も認定される。 |
| 2012（H24）年11月
2013（H25）年1月 | 日本ジオパークの認定から4年たち、再認定審査を受ける。
日本ジオパークに再認定される。 |
| 7月
9月 | 世界ジオパークの再認定審査を受ける。
世界ジオパークに再認定される。 |
| 2015（H27）年11月 | 世界ジオパークの活動が「ユネスコ」の正式事業になる。 |
| 2016（H28）年10月
12月 | 日本ジオパークの再認定審査を受ける。
日本ジオパークに再認定される。 |
| 2017（H29）年5～8月 | ユネスコ世界ジオパークの再認定審査（予定） |

第43回 洞爺湖有珠山ジオパーク

洞爺湖マラソン2017

TOYAKO MARATHON 2017

5.21
SUN

日本陸上競技連盟公認

洞爺湖畔マラソンコース

[42.195km 9:30 START]

[2km 8:30 START]

[10km 9:50 START]

[5km 10:00 START]

2017.2.1エントリー開始

フルマラソンのみ 定員5,500名(先着順)



①参加料・参加資格

マラソン	18歳以上 (高校生は除く)	7,000円
10 km	高校生以上	4,000円 (高校生2,500円)
5 km	中学生以上	4,000円 (高校生2,500円・中学生2,000円)
2 km	小学生	2,000円
	親子ペア (子供は小学生)	4,500円

②募集人員 フルマラソンのみ 定員5,500名(先着順)

③募集期間

- ◆ネット 2月1日(水)10時~2月24日(金)
<http://www.toyako-marathon.jp/>
- ◆郵便振替 2月1日(水)~2月10日(金)当日消印有効
先着500名
※専用郵便振替用紙請求先
洞爺湖マラソン大会パンフレット発送センター
〒152-8532 東京都目黒区原町1-31-9
☎03-3714-7924(10時~17時/平日のみ)

■問合せ

洞爺湖マラソン実行委員会事務局
〒049-5721 洞爺湖町洞爺湖温泉142番地 洞爺湖観光情報センター内
☎75-4400(平日9時~17時) FAX 75-4704 <http://www.toyako-marathon.jp/>

ボランティアスタッフ 募集!

- ◆活動日 5月21日(日)
- ◆活動内容 給水所・走路監察員など
- ◆活動時間 おおむね8時~14時まで
- ◆募集要件 個人、グループまたは団体で18歳以上の方
- ◆応募期間 3月9日(木)まで
- ◆応募方法 事務局までお電話ください。
- ◆記念品 オリジナルTシャツを進呈します。
- ◆昼食代 800円支給します。

広 告

北海道電力からのお願い

ほくでん

○この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いします。

○詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。

ほくでん節電 検索



1月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
11日(水)	げんきクラブ	13:30~15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
12日(木)	1.6歳児・3歳児健診	12:30~	健康福祉センター(☎76-4006)
13日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
17日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		健康福祉センター(予約☎76-4822<地域包括支援センター>)
18日(水)	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
	げんきクラブ	13:30~15:30	洞爺温泉病院(☎76-4006<さわやか>)
20日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	地域交流センター(☎76-2008<子育て支援センター>)
25日(水)	保育所開放	10:00~11:30	洞爺保育所(☎82-5559)
26日(木)	乳がん・子宮がん検診		健康福祉センター(☎76-4006)
27日(金)	乳がん・子宮がん検診		洞爺ふれ愛センター(☎76-4006<さわやか>)
31日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		洞爺総合支所(予約☎76-4822<地域包括支援センター>)
2月1日(水)	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
3日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
	フッ素塗布	13:00~14:00	洞爺ふれ愛センター(☎76-4006<さわやか>)
7日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		健康福祉センター(予約☎76-4822<地域包括支援センター>)
8日(水)	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所(☎76-4317)
10日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)



小林 大洋くん
(たいよう)
進市さん・愛実さん
10月11日生 入1区



佐藤 楓ちゃん
(かえで)
国彦さん・瑠美さん
10月11日生 洞第5



菊地 健生くん
(けんしょう)
将平さん・智恵さん
10月7日生 虻6区

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



星 遥輝くん
(はるき)
亮太さん・樹里さん
10月28日生 成 香



五十嵐璃香ちゃん
(りか)
大介さん・綾さん
10月27日生 洞第1



斎藤心乃葉ちゃん
(このは)
隆夫さん・珠々奈さん
10月21日生 入3区



山中 勇生くん
(ゆうせい)
裕希さん・磨衣子さん
10月13日生 富 丘



ラ ジオパーソナリティー、洞爺湖有珠山火山マイスター、結婚式やイベントの司会、小物作家などいろいろ顔を持つ荒町さん。

洞爺湖町 地域おこし協力隊
地域おこし協力隊 出会った素敵な人紹介

ジオの恵みの活用と
減災への知恵を伝える
荒町 美紀さん
(温4区)

出身は留寿都村で、結婚を機に洞爺湖温泉へ移住してきて23年。自分たちが楽しいと思っことは皆も楽しいと信じ「やったことがなくてもやってみよう」と仕事を楽しむことをご主人と二人三脚でやってきました。

子育て真っ只中の2000年の有珠山噴火の時には、自宅裏の金比羅火口からの熱泥流で家を失い、避難所生活を余儀なくされました。

当時災害FM放送「FMレイクトピア」が立ち上がり、興味を持った荒町さんは、自分にもできるかもしれない「やってみよう」と応募。同放送のラジオのパーソナリティーを務めることになりました。

「家は失いましたが、その時感じたことからできる防災があるはず」。被災した立場から伝えたい」と2014年に洞爺湖有珠山火山マイスターの認定審査に見事合格。「もっと地域の人たち、子どもたちにもジオパークのことを知ってもらいたい」と有珠山の自然や火山の恵みの素晴らしさを自分の体験を交えながら伝える活動をしています。

その一つとして現在wi・radioでラジオパーソナリティーを務めていて、荒町さんたちが行っているジオパークについての普及啓発活動や火山・防災情報の発信などの活動が、複数のメディアで注目されています。

「2000年の有珠山噴火当時、自宅裏の山が有珠の外輪とは知らず、山のことも火山の知識もありませんでした。そんな経験も交えながら今後地域の語り部として、町民向けの勉強会や活性化に向けて活動を続けていきたい」と荒町さんは語ります。

(宮本 好)

東奔西走

明けましておめでとうございます。町民の皆さんもフレッシュな気持ちで新年を迎えたことと思います。

新しい年の幕開けと同時に私の役場人生も残り少なくなり、ゴール目前となりました。60歳といっても人生を語る歳でもなく、まだまだ何かに向かっていくものかもしれないと思ってみたりしますが……。残り3カ月の短い期間ですがどうぞよろしく願います。(H.O)

人口と世帯の動き11月30日現在(先月比)

男	4,274人	(△12)
女	4,924人	(△19)
計	9,198人	(△31)
世帯	4,982世帯	(△25)

今月のワンショット



洞爺湖温泉小学校の年末恒例もちつき集会